

# 家畜衛生 いずも

H25年度 No.2

2013. 10月



島根県東部農林振興センター出雲家畜衛生部(出雲家畜保健衛生所)

〒699-0822 出雲市神西沖町 918-4 TEL(0853)43-7900 FAX(0853)43-2801

## ★鳥インフルエンザ対策の徹底を！！

昨年度は幸いにも国内での鳥インフルエンザの発生はありませんでしたが、中国では4～5月に家きん及び野生のハトでH7N9 亜型ウイルスを原因とした低病原性鳥インフルエンザが発生し、また、ヒトの感染も135名確認されたことは記憶に新しいのではないのでしょうか？また、ごく最近では台湾で9月初旬にアヒルのH5N2感染が確認されています。

本格的な渡り鳥の飛来シーズンが近づいてきました。養鶏関係者の皆様方におかれましては、飼養衛生管理基準を再度徹底し、本病の侵入防止に万全を期して頂きます様をお願いします。

(前原)

アジアにおける高病原性および低病原性インフルエンザの発生状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱		
										インド	ネパール	バングラデシュ	ミャンマー	タイ	ラオス	カンボジア	ベトナム	マレーシア	中国	香港	台湾	韓国	モンゴル	日本	ブータン	ロシア	スリランカ	北朝鮮	
2013年	1月																												
	2月		●	●																									
	3月		●	●																									
	4月			▲																									
	5月			●																									
	6月			●																									
	7月		●	●																									
	8月			▲																									
	9月																												

(発生日、検体回収日に基づく)

家きん● 野鳥▲ (青:高病原性鳥インフルエンザ、黒:低病原性鳥インフルエンザ)  
※野鳥の低病原性鳥インフルエンザについては確認可能な日本のみ記載

## ★今年もインターンシップを実施しました！

島根県では、獣医系大学生を対象に公務員獣医師が働いている職場のインターンシップを実施しています。獣医学生は月曜から金曜までの5日間で家畜保健衛生所、家畜病性鑑定室、畜産技術センター、保健所、保健環境科学研究所、食肉衛生検査所と多岐に渡る職場を体験します。

今年度も当所には、全国各地の獣医系大学の2年生から5年生までの6名が来所され、管内の畜産農家で大学では経験出来ない、肥育牛・繁殖牛の飼養管理、採血・直腸検査を実際に体験し、大動物分野、公務員獣医師に興味を抱いてもらえたと思います。

(高橋)



**★第1回島根県枝肉共進会で、出雲市の伊藤誠司さんが最優秀賞受賞！  
常松保夫さんが最優秀素牛生産者賞受賞！**

本年度第1回島根県枝肉共進会が7月31日に大田市の食肉公社で開催されました。24農場から30頭（去勢：19頭、雌：11頭）が出品され、最優秀賞は出雲市の伊藤誠司さん出品の「常勝福号」が獲得し、併せて本牛を生産した出雲市の常松保夫さんが「最優秀素牛生産者賞」を受賞しました。また、優秀賞2席にはJA雲南吉田肥育センター出品の「谷福桜号」が選ばれました。今回の共進会の出品牛は全体的に重量があると共に、バラの厚いボリュームのある枝肉がそろっており、各付けA4以上の上物率が83.3%（去勢：89.5%、雌：72.7%）と近年の同共進会では最も良い成績で、そのような粒ぞろいの中での受賞でした。なお、受賞牛の枝肉成績は次の表のとおりです。（品川）



出品者	等級	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積	バラの 厚さ	皮下脂肪 の厚さ	歩留り 基準値	BMS No.	受 賞
	歩留 肉質							
伊藤誠司	A-5	494.6	68	8.5	3.2	74.9	11	最優秀賞
JA雲南吉田肥育センター	A-5	496.0	69	9.2	2.9	75.7	9	優秀賞2席
総平均		490.1	57.5	8.1	2.9	73.6		

**伊藤 誠司 さん(出雲市)**

伊藤さんのお宅は昭和36年から牛を飼い始め、現在、肥育牛が約120頭。誠司さんが三代目になります。牛の世話は家族でされており、出荷まで事故が無いことを第一に気を付けておられるそうです。次の目標は12月の枝肉共進会！「枝共でいいものが出ないと、全共でもいいものが出せない！」と、家族一丸となって日々頑張っておられます。

第9回全国和牛能力共進会の時も、常松さんの素牛を伊藤さんが肥育し、BMS. 11が出て優良枝肉賞を受賞されています！



**常松 保夫 さん(出雲市)**

常松さんのお宅は、元々農作業用にと2頭の和牛から始まり、その後乳牛を飼い、酪農を始めたそうです。30年以上続けられた後、平成8年からは和牛繁殖農家へ転身され、現在母牛を約20頭飼養されています。「母牛が一番大事！血統や育種価など良い母牛から良い子牛が生まれる。」と語って下さいました。今回初めて「最優秀素牛生産者賞」受賞されました。おめでとうございます☆

次の枝肉共進会が楽しみです♪ （尾崎）



## ★ご存じですか？IARS異常症について！

この春、農林水産省より、新しい遺伝性疾患である IARS 異常症の公表がありました。

### 【IARS 異常症とは】

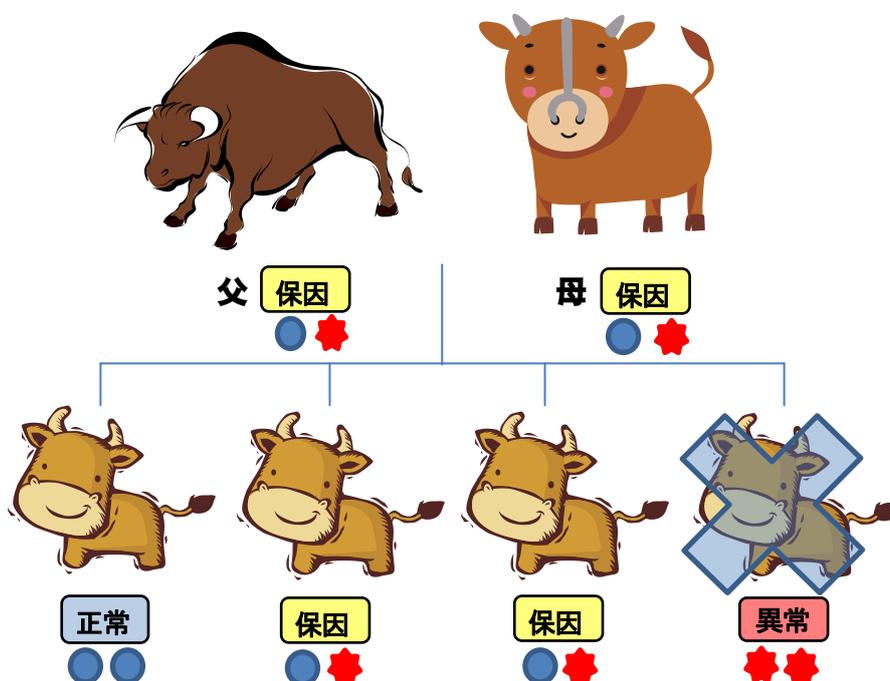
第8染色体に存在する原因遺伝子（IARS 遺伝子）の変異によって発症する、牛の常染色体劣性の遺伝子病です。

### 【発症牛の症状】

- ・ 生時体重が極端に小さく（概ね 20kg 以下）
- ・ 出生時から起立困難、吸入欲減退
- ・ 虚弱で下痢・肺炎にかかりやすく、発育遅延となる

### 【発症のしくみ】

IARS 遺伝子には正常遺伝子 ● と疾患遺伝子 ★ があり、疾患遺伝子を保因する保因牛同士を交配すると、1/2 の確率で保因牛が、1/4 の確率で正常牛と異常牛が誕生します。



**IARS-正常牛** 正常遺伝子のみで、疾患遺伝子を持たないため、IARS 異常症になりません。

**IARS-保因牛** 正常遺伝子と疾患遺伝子を持っているため、IARS 異常症を発症することはありませんが、1/2 の確率で子に疾患遺伝子を伝えます。

**IARS-異常牛** 疾患遺伝子のみを持つため、IARS 異常症になります。

### 【対策】

農林水産省の HP で、全国の種雄牛の IARS 遺伝子の検査結果が随時公表されています。飼養中の繁殖雌牛の少なくとも 3 代祖までに保因牛が含まれる場合は、本牛が疾患遺伝子の保因牛の可能性があるので、保因の種雄牛を交配することは避けて下さい。

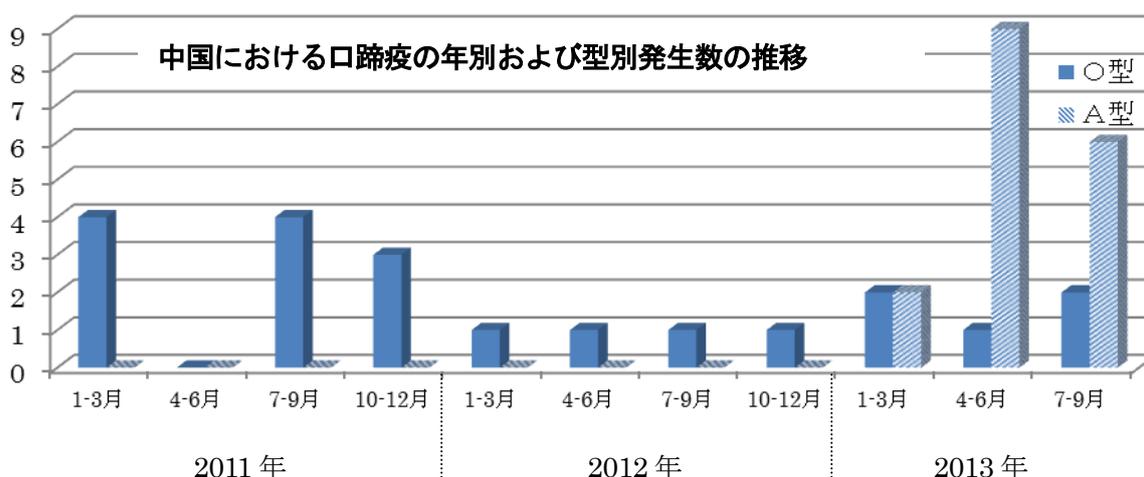
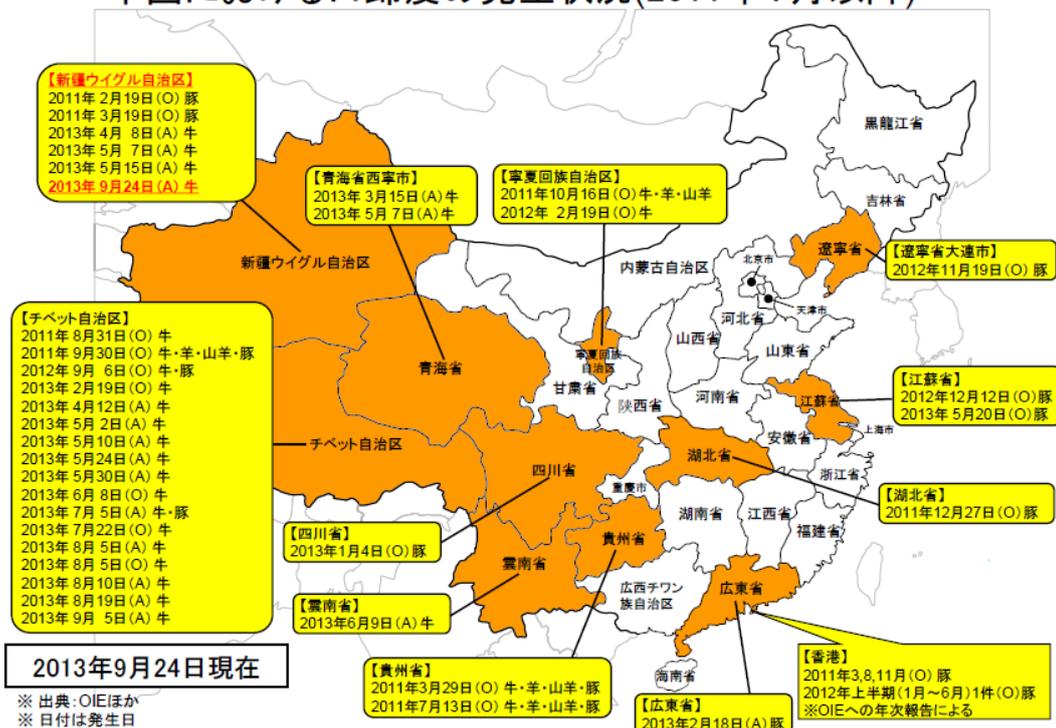
(高橋)

## ★口蹄疫、中国での発生数は増加！！

中国における口蹄疫の発生は、最近、その件数が著しく増加してきており、特に、2010年1月以降発生が確認されていなかったA型の口蹄疫が、発生地域を拡大しつつ頻発しているところですが、また、O型についても、引き続き広域で発生が後を絶たない状況です。

畜産関係者（特に牛と豚）の皆様におかれましては、本病の侵入防止に万全を期すようお願いいたします。（前原）

### 中国における口蹄疫の発生状況(2011年1月以降)



### ○編集後記



今年の夏は長いなあ〜って話をしていたら、急に秋になりました。今度はすぐに冬がやってくるかもしれませんね。今年は気温の変化が大きい気がします。体調を崩さないようにして下さい♪（尾崎）